

【アクティブ分科会】

分科会 No.1 : 京都「算額めぐり」の旅！

講師：園田毅 同志社中学校（数学科）

助手：黒川絢子 立命館宇治中学校・高等学校（数学科）

多賀健介 立命館宇治中学校・高等学校（数学科）

概要：

江戸時代から明治時代にかけて、各地の神社に数学の問題を書いた額を奉納する風習が広がりました。受験のときに、合格祈願のメッセージを書いた絵馬を神社に掲示した人もおられるかもしれませんが、それと同じような感じです。近畿でもたくさんの算額が現存していて、三井寺（滋賀）、北野天満宮、清水寺（京都）、住吉神社、生玉神社（大阪）など有名なお寺、神社にあります。

今回は、御香宮（ごこうぐう 伏見区）に飾られた算額で問題を見て、その答えを八坂神社（やさかじんじゃ 東山区）に奉納された算額で見るというぜいたくな算額めぐりを企画しました。数学好きの方、お寺・神社に興味のある方、そして京阪電車に乗りたいた方、ご参加をお待ちしています。

集合場所 ホテル平安の森

集合時間 13:00

持ち物 雨天決行です。雨具を持参下さい。

特に費用はかかりませんが、交通費などは持参です。

最小催行人数 5名 定員 15名

タイムスケジュール

12:29 東天王町発 京都市バス5号（京都駅前行）

12:52 三条駅発 京阪電車特急（淀屋橋行）

13:05 丹波橋駅発 準急へ乗り換え

13:07 伏見桃山駅着（徒歩5分）

御香宮見学（算額は絵馬堂）（徒歩5分）

14:15 伏見桃山発 京阪電車準急（出町柳行）

14:17 丹波橋着

14:20 丹波橋発 特急

14:28 祇園四条着（徒歩9分）

八坂神社見学（算額は社務所）（徒歩3分）

15:36 祇園発、京都市バス206号（北大路バスターミナル行 反時計回り）

タクシーも可（バス停はよしもと花月前だと思いますが、確認をお願いします。）

15:47 京大正門前着（徒歩5分）時計台ホール着

※御香宮も八坂神社も拝観無料、算額は無料で見られます。

※近くに商店街がありますので、お茶したり、お土産を買えます。

【アクティブ分科会】

分科会 No.2 : 学びの宝庫 動物園へズームイン！（+琵琶湖疏水もあるよ）

講師：小島明子 同志社中学校（理科）

助手：中谷浩子 平安女学院中学校・高等学校（理科）

概要：

2015年にリニューアルオープンした京都市動物園は日本最小の都市型動物園かつ日本で2番目に古い動物園です。特に京都大学霊長類研究所などと協同で研究しているチンパンジーやゴリラの飼育は学術的に非常に意義深いものになっています。

動物園は学校との連携授業にも非常に力を入れており、京都の私学中高でも動物園でのフィールドワークなどで毎年お世話になっています。実物に触れながら展開する授業例の紹介だけでなく、動物園の職員の方からのお話も予定しています。また京都に、水道、水力発電、滋賀大阪までの水路を確保した「琵琶湖疏水」の博物館もすぐ裏にあり、自由に見学できます。

理科の先生以外にも楽しんでいただける企画になっています。雨でも行いますので、ぜひご参加下さい。

集合場所 ホテル平安の森

集合時間 13:00

持ち物 交通費、入場料600円、雨具

最小催行人数 5名 定員 15名

タイムスケジュール

13:00 集合・徒歩で動物園へ

13:15 動物園着

13:15~15:15 動物園実習 *自由見学あり

15:20 京都市動物園出発 京都大学へ

16:00 京都大学到着 全体会へ参加

【アクティブ分科会】

分科会 No.3 : 「京都伏見の戦争遺跡」をめぐるフィールドワーク

講師：秋山吉則 元京都市立高校教員(社会科)

助手：篠原 同志社中学校高等学校(社会科)

概要：

戦災をほとんど受けなかった京都の町にも戦争を実感できるような戦争遺跡があります。伏見・深草では「師団街道」や「軍道」という地名が残っており、「軍人湯」という名で今でも営業されている銭湯があります。また、この地域には大学が2校(龍谷大、京教大)、高校が2校(聖母・教育大付属)、中学校が2校(深草・藤森)、さらには警察・消防学校もあります。これらはすべて陸軍基地の跡を使って開設されました。なぜこの地域に陸軍の施設が多くあったのでしょうか？この分科会では、これらの戦争遺跡をめぐりながら、当時に思いをはせ、なぜ戦後に教育施設に転用されたのかを考えてみましょう。

集合場所 ホテル平安の森

集合時間 13:00

持ち物 交通費、雨具(できれば地形図)

最小催行人数 5名 定員 15名

タイムスケジュール

13:00 「稲荷」駅集合・徒歩で出発

伏見稲荷大社(忠魂碑墓)～深草霊園(日露戦争慰霊碑)～聖母女学院・深草中学校(第十六師団本部)～深草市営住宅(騎兵第二十連隊)～京都医療センター(陸軍病院)～京都教育大学(歩兵第九連隊)～藤森神社(十六師団記念碑)～軍人湯～京阪「藤森」駅～「出町柳駅」

16:00 京都大学

【アクティブ分科会】

分科会No.4 : 古地図で歩く！～東山界隈の地理散歩～

講師：川西宏和 京都産業大学附属中学高校（地歴科）

助手：熊谷向祐 立命館宇治中学校・高等学校（英語科）

概要：

古地図を片手に、ホテル平安の森・京都が位置する岡崎付近の地理や歴史を探訪する分科会です。平安京以来の「古都」のイメージが強い京都ですが、この Active 分科会では、琵琶湖疎水を中心に南禅寺・水道橋、ねじりまんぼ、蹴上発電所などして、主として京都の近代化を考えるフィールドワークになります。（できる限り歩きやすい靴や服装が良いかと思えます。）

集合場所 ホテル平安の森

集合時間 13:00

最小催行人数 1名 定員15名

主な行程

ホテル平安の森・京都→南禅寺・水路閣→ねじりまんぼ→蹴上発電所→蹴上インクライン→鴨東運河→岡崎公園（京都府立図書館・京都市美術館・平安神宮）→夷川発電所→京都大学百周年記念ホール

※歩いて岡崎周辺をめぐることになります。当日の天候や、歩く時間などにより、行程に若干の変更が生じるかもしれませんので、あらかじめご了解下さい。

※終了後、京都大学に向かうときに市バスあるいはタクシーを利用する予定です。参加人数などにより、当日判断します。

【アクティブ分科会】

分科会 No.5 一条通は見どころ満載ミニツアー

講師：菊地昭男 京都橘中学校・高等学校（英語科）
担当：清水 京都橘中学校・高等学校（英語科）

概要：

「京都と言えば、平安京。その平安時代以来のさまざまなできごとをもっともよく知ることができるのは一条通。ただし社会科教員でないので、説明にエビデンスを求められても困ります」という強引な講師が取りしきるミニツアーです。同志社大学のある今出川駅に集合後、すべて徒歩で移動。一条通東端の京都御苑（幕末に長州藩と幕府軍が戦った蛤御門）、一条戻り橋（豊臣秀吉が千利休を処分）、晴明神社（平安時代の天文学者 安倍晴明ゆかりの地）、西陣織会館（西陣織着物ショーにおしかけている外国人観光客を見学）、白峯神宮（蹴鞠、星の神様として知る人ぞ知る神社）を約2時間かけてめぐります。

集合場所：ホテル平安の森

集合時間：13：00

持ち物：交通費、はき慣れた靴（延べ3 kmほど歩きます）。雨具（雨天決行です）。

最少催行人数:1名 定員 10名

タイムスケジュール

13：00 集合後、京都御所へ
13：15 一条通を一条戻り橋まで
13：50 晴明神社へ
14：15 西陣織会館で着物ショー見学
15：15 白峯神宮へ
15：44 白峯神宮前からバス（203）で京都大学へ

【アクティブ分科会】

分科会 No.6 : おごれる人もたけきものも一京の平家一門

講師：巽 同志社中学校（国語担当）
助手：山本瑞絵 立命館宇治中学校・高等学校（国語科）
田中悠樹 立命館宇治中学校・高等学校（国語科）

概要：

『平家物語』ゆかりの地を巡るゆかりの地を訪ねてみることにしました。古都京都にはさすがに『平家物語』にかかわるゆかりの地が多数あります。しかし、「平家物語」となると京都府下、京都市内にたくさん存在し、一日や二日で回れるものではありません。まずは、京都市内の東部から攻めてみます。市内東側には、多くの古社寺が存在します。今回の散策の中心は、三十三間堂と六波羅蜜寺です。そして平安時代から鎌倉時代にかけての貴族たちの信仰の有様なども訪ねてみたいと考えています。

集合場所 ホテル平安の森

集合時間 13:00

持ち物 交通費、拝観料 六波羅蜜寺600円 三十三間堂600円

最小催行人数 5名 定員15名

タイムスケジュール

詳細未定

【アクティブ分科会】

分科会 No.7 「^{れもん}檸檬」、「高瀬舟」の世界を訪ねる

講師：加藤郁夫 元立命館小学校 立命館宇治中学・高等学校（国語科）

助手：永橋和行 立命館小学校

吉廣亮子 立命館小学校

概要：

三条大橋を起点に、梨木神社まで散策します。三条大橋は江戸時代には江戸から京都への入り口でした。付近には宿屋が多く、新撰組で有名な池田屋もこの近くです。そこから高瀬川沿いに上がり森鷗外の「高瀬舟」縁の場所、二条通から寺町通へと進み梶井基次郎の「檸檬」のあとをたどります。最後は京都三名水とも呼ばれる梨木神社の「染井の水」までご案内します。ほかにも藤原定家、上田秋成、十返舎一九、湯川秀樹、司馬遼太郎と作家に関わった歴史の一面を見ていきます。

集合場所 ホテル平安の森

集合時間 13:00

持ち物 入場料等はありませんが、移動の交通費やお茶代は実費です。

※時間の都合上、タクシーを使用する可能性があります。

最小催行人数 5名 定員15名

【アクティブ分科会】

分科会 No.8 和の真髄 京の『だし』体験ツアー

講師：老舗料理店『八よし(はちよし)』店主 西村氏

助手：瀧内義弘 東山中学高等学校

由川美音 立命館宇治中学校・高等学校（外国語科）

吉川紘永 立命館宇治中学校・高等学校（家庭科）

概要：

せっかく京都に行って、何をアクティブに学ぶか…？ 迷っているあなたへ、『だし』体験分科会のご提案です。

家庭科の授業はもちろん、文化祭の模擬店やクラスでの食事会などなど、仕事への活用はもちろん、プライベートで活用すれば、各家庭で家族(彼？彼女?)から大好評間違いなし！

銀閣寺前にある老舗料理店『八よし(はちよし)』店主、西村〇〇氏を講師に迎え、日本食の心『だし』の取り方を実習します。ちょっとした一工夫で、驚きの『だし』に！ 関西風を本場京都で身に付けて、おいしい思い(試食)もしてください！

集合場所 ホテル平安の森

(その後、東山中学高等学校まで徒歩(約 10 分)。調理実習室にて実習。)

集合時間 10:00

持ち物 食材費〇〇円

最小催行人数 5名 定員20名

タイムスケジュール

10:00 集合・徒歩で東山中学校高等学校まで移動

10:10 東山高等学校着

10:30~ミニレクチャー&出汁作り

12:00 作った料理を食べながら交流

全体会16:00までの間も楽しいアクティビティーをご用意しています。

終了後、市バスにて京都大学まで移動。

分科会 No.1 アクティブラーニング分科会

講師1（研究者）：山田剛史先生 京都大学准教授

講師2（理系実践者）：

講師3（文系実践者）：

助手：戸賀沢悠理 同志社中学校

皆川祥吾 同志社中学校

藤田先生 立命館守山中学校・高等学校

集合場所 京都大学百周年記念館

集合時間 13：00 途中参加大歓迎

定員 会場の都合上45名→人数が多くなればホール

概要：

中学校、高校でのアクティブラーニングの実践報告を行い、具体的な実践例を各校で交流する。また、それを京都大学の山田先生から評価いただき、アクティブラーニングとは何かを学ぶ。更に大学での実践をお伺いし、大学ではどのような力が求められるのかを知り、小中高の発達段階の中で、どのような力を子どもに身につけさせて送り出す必要があるのか、どのような授業展開が必要なのかを考える機会としたい。

13：00 分科会開始

①実践紹介（理系の実践1名と文系の実践1名）

一人20分程度の報告

②山田先生からのコメント

アクティブラーニングについて講義（短時間）

大学で求めている力（現在の大学生の困り感等より）等々

③グループディスカッション（山田先生、上の発表者2名は巡視）

実践の振り返り、自教科に引きつけての授業デザイン

グループでの実践ORデザイン交流

グループ発表

②と③を交互に繰り返し行いながら議論を深めていく

④まとめ・質疑応答

16：00 閉会

※①～④の時間配分は当日の会場の雰囲気を見ながら
（司会者は山田先生と事前打ち合わせあり）

【indoor 分科会】

分科会 No.2 京都名物『小手先教研』分科会

司会進行：柳谷 立命館中学校・高等学校（理科）

概要：

「小手先教研」それは、自分の持っている授業アイデアや、授業・HRなどで使う小道具、を披露し、お互いにそのアイデアを学び取ろうという教研です。自分の持っているアイデアを披露するだけなので、レポートを作る必要もありません！身一つで参加できます！文字通り「小手先」で発表し、ざっくばらんに話し合しましょう。あなたの授業にすぐ使えるアイデアをゲットできるかも？！京都青年部イチオシの分科会です！

集合場所：京都大学100周年記念ホール 会議室

集合時間：13：00

持ち物：（もしあれば）各自発表に使用するもの

※お茶菓子用意します☆リラックスした雰囲気を楽しみましょう。

タイムスケジュール

13：00 集合

13：10 自己紹介

13：20～15：20 発表、懇談 ※参加人数により、発表時間が変わります。

15：20 分科会感想文記入

15：30 終了

分科会 No.3 : 「ラウンドテーブル」

担当：橋本侑佳 同志社中学校（美術科）
井口 同志社中学校（社会科）
植田 同志社中学校

概要：

「ラウンドテーブル」とは小グループで実践をじっくりと聞き合う形式のディスカッションの手法です。報告する実践者自身が自らの実践に向き合い、試行錯誤しながら積み上げた過程を振り返ります。今後の実践へとつなげていく機会になればと考えています。成功した実践はもちろん、失敗や課題を含めそこに関わる生徒や指導者自身の姿、変化、思いをテーブルを囲むメンバーで共有し、そこから学び合うことに重点をおきます。

1 人の実践者が前に出て発表する形式ではなく、参加者一人一人が主体的に考え、共に学びあう場として考えています。じっくり自身の実践に向き合いたい方、ラウンドテーブルというスタイルの学びの場を体験したい方、ぜひご参加ください。

集合場所 京都大学 百周年記念館内会議室

集合時間 13:00

最小催行人数 5名

定員 25 名まで（途中参加なし、実践の可否を事前に集約 その後グループ分け）

タイムスケジュール（仮）

13:00 インTRODakション・自己紹介

13:10 報告①（75分）

14:30 報告②（75分）

15:50 終了